

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会主催
2014年2・11信教の自由セミナー
《関西地区集会》

～改憲の危機に際して～

聖書的視点から改憲問題を考える
—イエス・キリストこそ教会と国家の頭である—



ゆみや けんじ

講師 弓矢健児師

1962年 岐阜県に生まれる。
1985年 中央大学卒業後、12年間銀行に勤務。
2000年 神戸改革派神学校卒業
日本キリスト改革派新座志木教会牧師
2008年 日本キリスト改革派千里山教会牧師
神戸改革派神学校非常勤講師(キリスト教倫理学)、
大会 宣教と社会問題に関する委員会委員長、西部
中会 世と教会に関する委員会委員、大阪宗教者九
条ネット運営委員、キリスト者平和ネット運営委員、
千里山9条の会世話人。

著書

『世の光となる教会をめざして』(2013年,共著,一麦出版社)
『「日の丸・君が代」問題を考えるシンポジウム—教会は「日の丸・君が代」強制の問題といかに向き合うべきか—』(2013年,編者,一麦出版社)

講師からの一言

昨年の総選挙で自民党が勝利し、第二次安倍政権が誕生しました。その安倍政権が選挙公約に掲げたのが憲法改正です。しかし、自民党改憲草案は、平和憲法と呼ばれる現憲法の理念や精神を根底から否定する危険な内容を含んでいます。特に、憲法9条による戦争放棄から、国防軍の創設による国家の軍事化、「信教の自由と政教分離原則」を変質させ、神道的ナショナリズムを基盤とした国家形成を目指すなど、見過ごすことのできない問題を多く含んでいます。今後、教会はこの問題に対してどのように向き合っていくべきでしょうか。今回の集会では、聖書の御言葉に聞きつつ、イエス・キリストこそ、平和の君であり、全世界の王であるとの信仰の視点から、改憲問題を、わたしたちの信仰が問われている問題として共に考えたいと思います。

日時

2014年2月11日(火・休)
10:30～12:30

会場

生駒めぐみ教会

中谷美津雄師・中谷めぐみ師

奈良県生駒市東松ヶ丘5-18

電話:0743-74-9367

生駒駅より北へ徒歩12分。または、近鉄奈良線生駒駅北口より生駒台循環バス「東松ヶ丘バス停」下車北へ徒歩1分。

※当日は、席上献金があります。お問い合わせは090-6191-1761(横浜上野町教会 柴田)まで。

